

平成30年6月6日

泌尿器科の入院診療を受けられた患者さんへ

「非淡明細胞型腎細胞癌における予後因子に関する臨床病理学的検討」への協力をお願い

病理診断科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：

2001年1月～2018年4月に当院において、非淡明細胞型腎細胞癌摘出手術を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～ 2020年12月31日

研究目的・方法：腎細胞癌はヒト悪性腫瘍のおよそ3%を占め、その発症は年々増加傾向にある。嫌色素性腎細胞癌は腎癌の中でも比較的稀な組織型で、希なゆえに予後推定可能な組織グレード分類が存在しないため、予後不良因子の同定は急務である。これを明らかにするために、本研究では多施設間共同研究として、特に嫌色素性腎細胞癌の病理組織形態と染色体異常の違いに着目し、染色体異常を反映する形態学的因子と免疫染色マーカーを探索することにより、嫌色素性腎細胞癌の予後を推定可能な新規組織亜型分類の提案と、他組織型との鑑別に有用な新規病理診断手法の開発を目指す。診断精度向上により腎癌の発症や進行のメカニズムの解明、発症予防、また新たな治療法の開発に貢献することを目的とする。

研究に用いる試料・情報の種類：

診断済みの病理組織パラフィンブロックおよび以下の臨床情報（年齢、性別、腫瘍径、TNM病期分類、観察期間、当該腫瘍による死亡の有無）

外部への試料・情報の提供：当院で嫌色素性腎細胞癌と診断された病理検体を複数の病理専門医がレビューして、嫌色素性腎細胞癌と確認された症例について、パラフィンブロックを研究主幹（新潟大学）に匿名化して送付する。このとき、匿名化された標本IDに上記の臨床情報を添付する。

研究組織：

①【研究責任者】

所属 新潟大学医学部病理組織標本センター 職名 助教 氏名 大橋 瑠子

②【研究分担者】

所属 新潟大学医学部臨床病理学 職名 教授 氏名 味岡 洋一

所属 新潟大学医歯学総合病院病理部 職名 准教授 氏名 梅津 哉
所属 新潟市民病院病理診断科 職名 医療技術部長・科部長 氏名 渋谷 宏行
所属 新潟県立がんセンター新潟病院病理診断科 職名 病理部長 氏名 川崎 隆
所属 立川総合病院病理科 職名 病理科長 氏名 小林 寛
所属 聖隷浜松病院病理診断科 職名 病理科長 氏名 大月 寛郎
所属 チューリッヒ大学病院 Institute of Pathology and Molecular Pathology
職名 教授 氏名 Holger Moch
所属 岐阜大学医学部附属病院病理部 職名 臨床教授 氏名 宮崎龍彦

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 病理診断科
電話番号 058-230-7244
電話番号 058-230-6000 (夜間・休日)
氏名：宮崎龍彦

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 病理診断科
氏名：宮崎龍彦

研究代表者

新潟大学医学部 病理組織標本センター
氏名：大橋瑠子